

東日本高速道路株式会社が発行する 「ソーシャルボンド」および「サステナビリティボンド」への投資について



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、東日本高速道路株式会社が発行するソーシャルボンドおよびサステナビリティボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

ソーシャルボンドは社会的課題の解決に資するプロジェクトに、サステナビリティボンドは環境的課題および社会的課題の解決に資するプロジェクトに、それぞれ資金用途を限定して発行される債券です。

同社は「ソーシャル・ファイナンス・フレームワーク」および「サステナビリティ・ファイナンスフレームワーク」を策定し、第三者評価機関である格付投資情報センター（R&I）から外部評価を取得しています。今回の債券発行による調達資金は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する高速道路建設等事業に充当されます。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. ソーシャルボンドの概要

銘柄	東日本高速道路株式会社 第113回社債
年限	2年
発行額	600億円
発行日	2024年7月25日
充当事業	高速道路の新設および改築、高速道路の修繕および災害復旧、高速道路の特定更新等

2. サステナビリティボンドの概要

銘柄	東日本高速道路株式会社 第114回社債
年限	5年
発行額	500億円
発行日	2024年7月25日
充当事業	高速道路の新設および改築（気候変動に適応した道路ネットワークの代替性確保等を含む）、高速道路の修繕および災害復旧、高速道路の特定更新、高速道路の新設・改築等

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

